

企業方針










スピークアップ方針

バージョン 2 [最終版]

有効開始日： <2023 年 5 月 1 日>

次のレビュー： <2026 年 5 月 1 日>

方針所有者： <法務およびコンプライアンス>

実行事項	禁止事項
<p> ビジネスの誠実さに影響を及ぼす可能性がある問題を知った時点で、ラインマネージャー、信頼できるリーダー、または HR メンバー、法務部門、または倫理・コンプライアンス部門にスピークアップする。</p>	<p> 何かが正しくないと知っている（または疑っている）場合に、スピークアップしない。</p>
<p> 上述の個人に話をしたものの、問題への適切な対処がされない場合、またはそうすることが不適切な場合は、スピークアップサービスを使用する。</p>	<p> 不誠実に、または悪意をもってスピークアップする。</p>
<p> スピークアップ調査への協力を求められた場合、調査に協力する。</p>	<p> Speak Up!（内部通報）サービスを使用して緊急に注意を向ける必要のある命または財産に差し迫った脅威をもたらすイベントを通報する。</p>
<p> Speak up!（内部通報）ケースを報告したり、Speak up!（内部通報）調査を支援する者への報復に対しては、当社はゼロ容認の姿勢で臨むことを理解する。</p>	<p> スピークアップを提起したり、調査に協力する者に対して報復する。</p>
<p> スピークアップケースに関係するすべての情報の機密を保つ。</p>	

目的および適用範囲

目的

Compassの中心には、「常に正しいことを行う」ことへのコミットメントがあります。しかしながら、当社では、こうしたコミットメントにもかかわらず、不正行為の出来事が起こり得ることを受け入れています。不正行為またはReckittの評判にリスクをもたらす可能性のある他の活動を目撃したり、疑ったりする場合には、すぐにスピークアップすることを推奨します。通報が早ければ早いほど、早期に是正措置を講じることができます。本方針では、報復、または懸念提起後に起こることを恐れることなく、誠意をもって懸念を提起する方法について説明しています。すべての懸念は深刻に受け留められ、適切に調査され、必要に応じて措置が講じられます。

適用範囲

本方針は、すべてのReckitt従業員、請負会社、下請業者、ならびに第三者に適用されます。不正行為またはReckittの評判にリスクをもたらす可能性のある他の活動（これは、当社の行動規範、方針、および過去、現在、または将来効力を持つ可能性がある、当社に適用される法律への実際のまたは疑われる違反を意味します）を目撃したり、疑ったりする場合には、スピークアップするのがあなたの責務です。本方針の下で提起すべき事柄の例としては、以下が挙げられます。

- 財務の違法行為、不正行為、または詐欺行為。
- 保健安全または環境への危険。
- 利害衝突。
- マネーロンダリングなどの犯罪活動または違法活動、制裁法違反、競争法違反、贈収賄及びインサイダー取引。
- 人権侵害。
- 差別、ハラスメント、またはセクシャルハラスメント。
- 上述されているような違反行為の故意の隠蔽。
- 誠意をもってスピークアップしたり、調査に協力する者に対する報復。

本方針は、以下を報告するのに用いては**なりません**。

- 命または財産に差し迫った脅威をもたらす出来事。緊急支援については、現地当局または所属国の緊急サービスに連絡してください。
- 雇用条件または個人的紛争に関する苦情。これらの事柄については、グローバル苦情方針およびPeopleHubを参照してください。

方針声明

スピークアップの方法

誠意をもって不正行為の懸念を提起する方法は、いくつかあります。誠意とは、当社の行動規範、企業方針、または法律の違反があった、または、あるこののではないかと妥当に考える、または疑うことを意味します。

1. 一般的に、懸念を提起する際に、最初にアプローチするのは、あなたのラインマネージャーであり、ラインマネージャーはあなたの懸念に対処したり、または対処ができる適切な個人またはチームを関わらせることができます。
2. 理由は何であれ、ラインマネージャーにアプローチするのが不適切な場合は、懸念を信頼できるリーダー、またはHR、法務または倫理・コンプライアンス部門のメンバーに提起します。
3. また、Speak Up (内部通報)！サービスの使用も可能で、[オンラインプラットフォーム](#)を使用して、またはホットラインに電話をして機密の通報を行うことができます。当社では、懸念の提起には気まづさがあることを理解しています。Speak Up! (内部通報) サービスを使って、懸念を匿名で提起することができます¹。しかしながら、どのような開示を行うにしても、ご自身の名前を明らかにすることを奨励します。さらなる情報を得ることなしに適正な調査を行うことは困難であり、あるいは不可能である場合があります。

スピークアップする際には、できるだけ懸念の性質について詳細を提供するようにしてください。事実のすべてを把握していなくても心配しないでください。また事態を自分自身で調査しようと試みないでください。当社では懸念の理由を私たちに知らせていただき、当社が適切な措置を講じることができるようにすることを奨励しています。

原則的に、あなたの身元および懸念の詳細は機密に保たれ、懸念の対処に必要な場合にのみ共有されます。本方針の一環として収集された個人データは関連する法律に従って処理されます。

あなたはスピークアップを提起しました。次に起こることは？

懸念が提起されると、懸念の詳細はSpeak Up! (内部通報) ケース管理システムに記録されます。その後、懸念はすみやかに倫理・コンプライアンスチームにより評価され、本方針の適用範囲に該当する場合、懸念は、公正および偏見のない方法で調査されます。すべての調査を適時に結論付けることを目指しているものの、調査の複雑さ次第では、時間がかかる場合もあります。調査に関与するようになった場合は、協力することを奨励します。調査に参加する、または調査について知るようになった場合、これについて機密を守る必要があります。

懸念を提起され、当社からあなたに連絡できる場合は、ケースの結論が出た時点で、お知らせします。² 懸念の裏付けがなされた場合、現地法および方針に従って、適切な措置が講じられます (正当な場合は懲戒処分を含む)。

誠意を持ってスピークアップすることについて、あなたは保護されます

私たちは誠意を持って懸念を通報する人の助けを重視しています。スピークアップまたはSpeak Up! (内部通報) の調査に協力したことへの報復 (直接または間接の両方) は、容認されず、懲戒処分に至ることになります。この保護は、個人的な利益または悪意をもって不誠実な意図により行われた通報については適用されません。報復を受けているとの懸念を持つ場合は、上記の「誠意をもってスピークアップする方法は？」セクションにあ

¹現地法で許可されている場合。

²機密を保ち、法的要件を守り、関係者全員プライバシーを守るために、調査結果の詳細を共有することはありません。

る通り、この件を通報してください。

お問い合わせ先

どのような行動を取るべきかについて疑問がある場合、または本方針について質問がある場合は、[倫理・コンプライアンスチーム](#)のメンバーに相談してください。

改訂および承認履歴

改訂

発行済み/改訂済み	バージョン	発効日	重要な変更のまとめ
発行日	1	2020年6月	第三者プロバイダーのリンクおよび番号を削除
改訂	2	2023年5月	方針をより簡潔にする。スピークアップ対苦情プロセスの間の違いを明確にする

承認履歴

担当	氏名	役職	承認日
作成者	Martina Algeri	倫理・コンプライアンスディレクター	非適用
オーナー	Richard Walker	グループ倫理およびコンプライアンス最高責任者	非適用
承認者	Nicandro Durante	最高人事責任者	2023年4月20日
承認者	Cathy O' Rourke	法務顧問	2023年4月20日
承認者	Jeff Carr	グループCFO	2023年4月20日
承認者	Ranjay Radhakrishnan	最高人事責任者	2023年4月20日
承認者	Sami Naffakh	最高サプライ責任者	2023年4月20日
承認者	Angela Naef	最高研究開発責任者	2023年4月20日
承認者	Filippo Catalano	最高情報責任者	2023年4月20日
承認者	Fabrice Beaulieu	最高マーケティング・持続可能性・コーポレートアフェアーズ責任者	2023年4月20日
承認者	Volker Kuhn	衛生部門代表取締役	2023年4月20日
承認者	Patrick Sly	栄養部門代表取締役	2023年4月20日

承認者

Kris Licht

健康部門代表取締役

2023年4月20日